

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	令和8年度ワクチン接種の電話問い合わせに係る労働者派遣
発注課	感染症総合対策課
選定事業者	リンケージサービス株式会社
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本市では、予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するための予防接種事業を実施しているが、令和7年12月23日に、厚生労働省から各市町村長に対し、RSウイルスワクチンの新規定期接種化、高齢者インフルエンザワクチンにおける高用量製剤の導入、及び高齢者肺炎球菌ワクチンの使用ワクチンの変更(PPSV23からPCV20への移行)等についての方針が示され、RSウイルスワクチン及び高齢者肺炎球菌ワクチンは令和8年4月1日、高齢者高用量インフルエンザワクチンは令和8年10月1日からの制度開始に向けて必要な準備を進めるよう指示があった。</p> <p>RSウイルスワクチンについては、定期接種では初となる妊婦を対象とした母子免疫ワクチンであるため、対象者や接種時期が限定的である。</p> <p>また、肺炎球菌ワクチンについては、使用薬剤の変更に伴い、免疫効果や自己負担額が変更となるほか、対象者は年度ごとではなく接種時点の年齢により公費負担の適否が判断されるため、従来ワクチンと変更後のワクチンを選択できる層が混在する。</p> <p>このように、令和8年度は複数の制度改正が同時に行われ、内容が複雑であるため、市民や医療機関からの問い合わせ内容も多岐にわたることが避けられない。これらについて、年度開始前の3月までにプレスリリースを実施し、広報さっぽろ4月号で市民周知を行う予定であるが、幅広い年代の市民や医療機関からの多数の問い合わせに対し今後決定する事業内容に応じた柔軟かつ臨機応変な対応が求められる。</p> <p>さらに、令和8年度は機構改革に伴い、当該業務に従事する事務職員が1名削減され、3名体制から2名体制へと縮小される予定であることから、制度が開始される令和8年4月1日にむけて、令和7年度のうちから電話オペレーターを含め安定した問い合わせ体制を構築し、継続していくことが必要不可欠である。</p> <p>上記を踏まえ、受託者が派遣する電話オペレーターは、令和8年4月1日の制度開始時点で、既存の定期接種に加えて、両接種に関する令和8年度の事業内容を正確に把握し市民等へ正しく案内できなくてはならないが、その習熟には最低でも2か月程度の研修期間を要することから、年度当初から切れ目なく安定した問い合わせ体制を構築するためには、令和7年度の業務に従事し既に定期接種に係る基本的事項を把握するオペレーターの継続的な配置が望ましい。</p> <p>現在、令和7年度の予防接種電話問い合わせ業務を受託しているリンケージサービス株式会社が派遣する電話オペレーターは、令和7年4月1日より開始した带状疱疹ワクチンの定期接種化やHPVワクチンの経過措置といった複雑な制度改正時の対応実績を有し、丁寧かつ適切な市民対応を行っている。また、同社は令和8年度の業務においても、本市の制度・実務を熟知した経験豊富なオペレーターを継続して派遣することが可能であり、年度当初から混乱なく安定した問い合わせ体制を構築できる事業者である。</p> <p>以上より、令和8年度当初から引き続き所要の問い合わせ体制を確実に構築するためには、令和7年度の業務を経験した電話オペレーターを引き続き派遣することが可能な唯一の事業者である、リンケージサービス株式会社を選定することが適当である。なお、同社は令和7年度における業務を問題なく履行していることから、受託先としての適格性を有しているものと認められる。</p>	
根拠法令	<p>■ 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）</p>

決定日	令和8年1月7日
-----	----------